

先生方のための徹底入試対策講座

第24回 模擬試験は何のため？

夏から秋にかけて、模擬試験のラッシュですね。受験生にとっては、とても大変なシーズンを迎えます。受験生も、また先生方も、時間を取られ、またその結果も含めて精神的な負担も少なくないものと思います。でも、模擬試験は何のためにあるのでしょうか。



受験生はその結果で一喜一憂するようですが、実は、模擬試験は、成績が上がった下がったを確認するものではないのです。というと怪訝な顔をされる方がいらっしゃるかもしれません。

もちろん、志望校との距離を測ったり、合格可能性を判定したりという側面は否定しませんが、それはあくまで第二義的なことと、私は考えています。模擬試験には、受験生にとってもっと大切な活用方法があります。

採点された答案が成績表とともに返却されますが、そのとき、満点だった受験生は、ただただ素直に喜べばいいのですが、必ずしもそしてほとんどの場合、満点とはいきません。試験には誤りが付き物です。でも

問題を解くということも深く理解するための手段の一つ

と言ってもいいくらいです。自分の知らないところ、分からないところを発見できたわけですから。すなわち、この受験生は

学力を補う大きなチャンス

を得たのです。

よく勉強している受験生でも、自分で気づかないような学力が抜けている点があったりします。これを見つけるのは容易ではありません。ところが、模擬試験は、それを見出してくれるのです。自覚していなかった弱点や、意識せずに避けて通っていた点などが、浮かび上がってくるのです。そうした点を埋めることにより学力を伸ばすことができます。

できなかったところをできるようにすれば、はじめからできた人と同じ

学力に達するということになりますね。

模擬試験の結果が悪かったときに落ち込んだりするの、模擬試験の活用方法から見てまったく見当違いですね。



ではここで、「勝手に！第1回大学入試問題検定！！」

初級問題 次の入試問題を出題した大学学部を以下の選択肢から選んでください。

水戸黄門、助さん、格さん、弥七、お銀、八兵衛の6人が左から右へこの順番で1列に並んで座っている。6人が席を入れ換える。どの並び方も同様の確からしさで起こるものとする。このとき以下となる確率を求めよ。

- (1) 助さんと格さんが両端に座る。
- (2) 水戸黄門とお銀が隣どうしに座る。
- (3) 最初と同じ席に座る人がちょうど3人。
- (4) 最初と同じ席に座る人がいない。

(選択肢)①茨城大学教育学部 ②茨城大学理学部 ③筑波大学社会学類 ④筑波大学医学類